

結ぶ

2022年5月1日

1 / 2

われわれが生活していく中では、いろいろなものを「ロープ」で結ぶことがあると思います。私が覚えていて、役に立っている結び方を何点か紹介します。

① もやい結び「ポーラインノット」

ロープの先に輪を作るための結び方です。

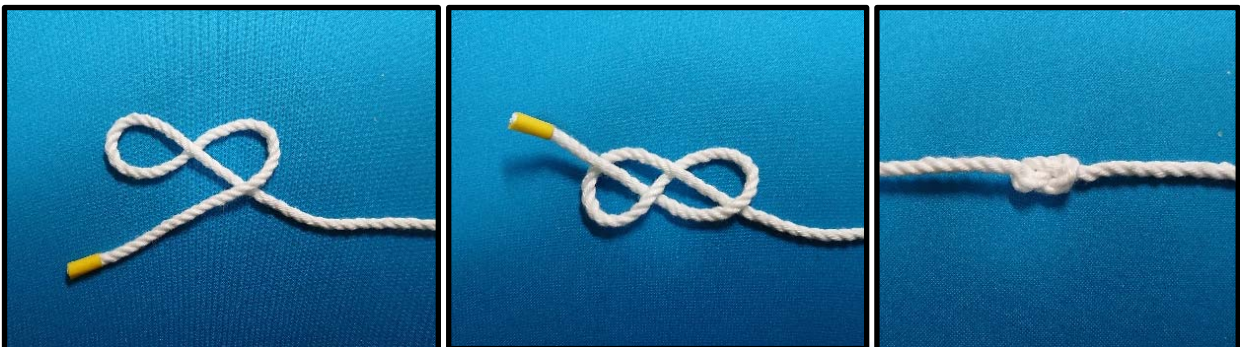
船を係留するとき、急斜面で自分がぶら下がる時にも使用します。



② 8の字結び「エイトノット」

ロープの先端に“こぶ”を作りたい時に使用し、強度も高いです。

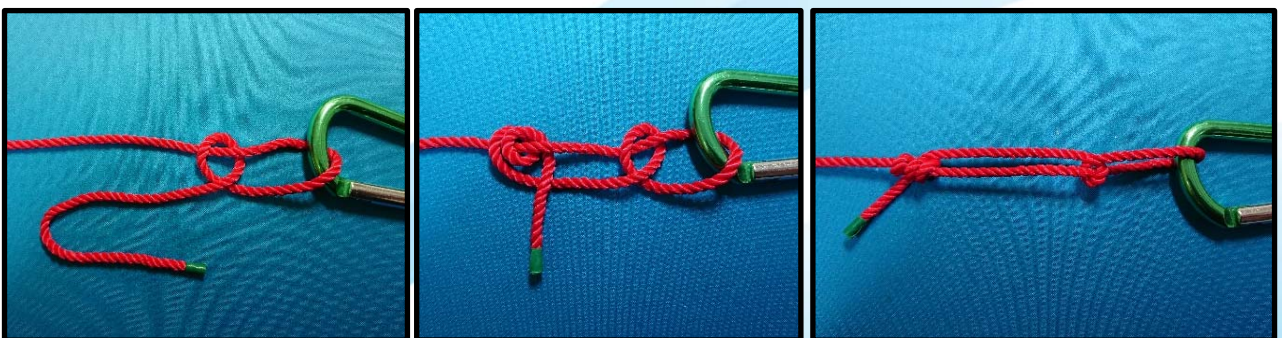
金具とロープを固定するときや、釣りの仕掛けで糸同士を結ぶ時にも使用します。



③ 自在結び「トーラインヒッチ」

ロープの張を調整したい時に使用します。

現在は自在金具などがあり便利になっていますが、もし自在金具がない時に使えます。



結ぶ

2022年5月1日

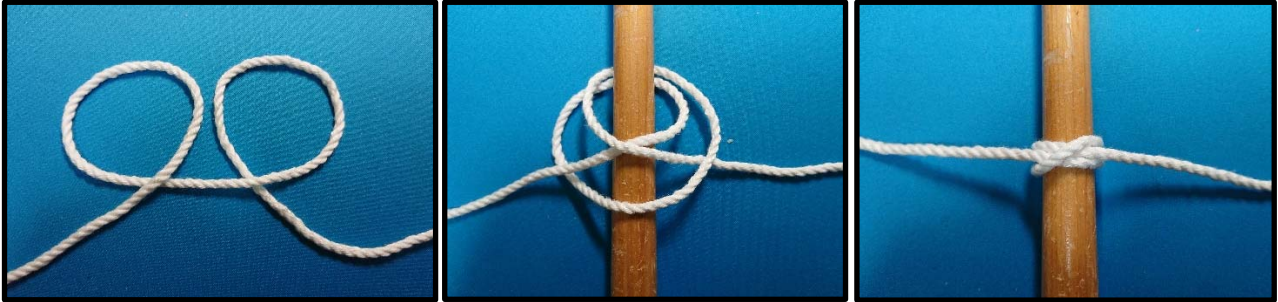
2 / 2

④ 巻結び「グローブヒッチ」

木や棒などにロープをつなぐ方法です。

強度が高くほどきやすいです。

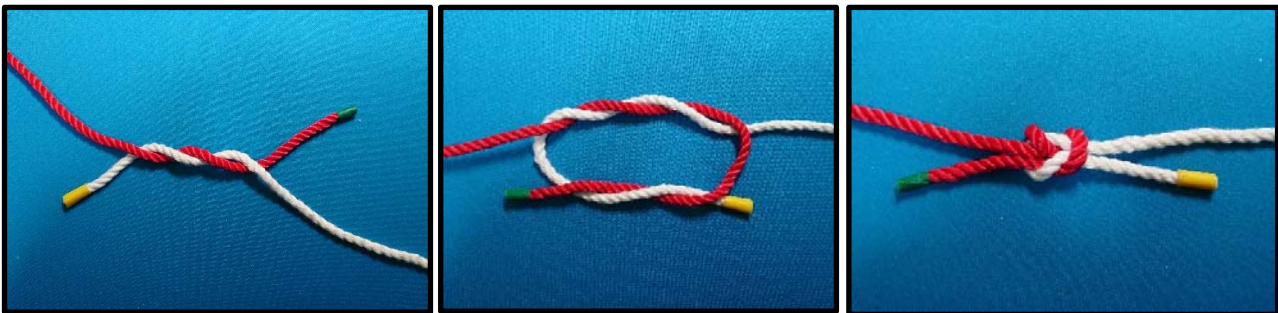
仮柵や、木にロープを巻き付ける時にも使用します。



⑤ 外科結び「サージェンスノット」

新聞や雑誌を束ねる時などに使用します。

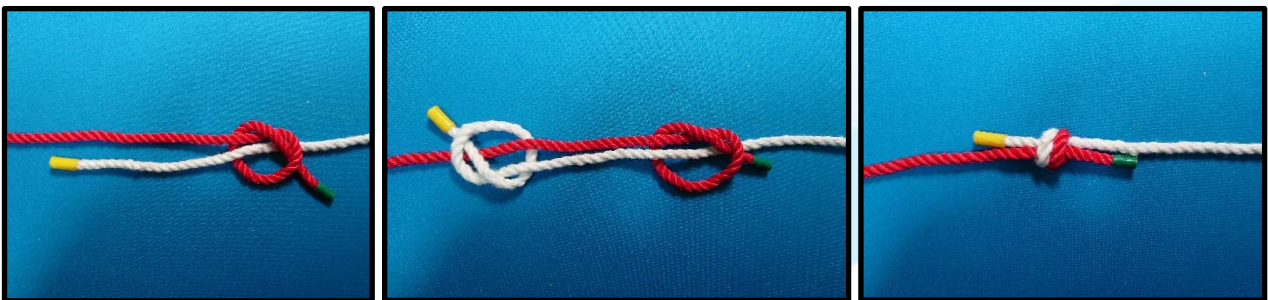
皆さんが知っている本結びの変形型ですが、本結びより強度が高く、ほどけ難いです。



⑥ 電車結び「ユニノット」

2本のロープをつなぎ合わせる時に使用します。

意外にほどけにくく、太さの違うロープ同士でも連結可能です。



「結ぶ」という作業は、何気ない日常から趣味や仕事、命を守る時に絶対使うもので覚えておいて無駄にならないものです。

ちょっと凝った結び方やきれいな結び目を作ると、周囲から一目おかれること間違いなしです。

自分は左利きのため結びが逆になるため、結び方を覚えるのに苦労しました。

現在では本もたくさん出ていますし、ネットなどで簡単に動きも見るできるので、是非挑戦してみてください。